

2007/03/07

大学院 GP「複合システムデザインのためのX型人材育成」学生企画講演会 報告書

機械工学専攻博士後期課程1年 原口真

【講演会詳細】

日時：2008年3月7日 13:00-14:30 (講演 60分, 質疑 30分)

場所：M4-201講義室

講師：トヨタ自動車株式会社 商品開発本部
第2ボデー設計部 南 徳嗣 先生

講演題目：「自動車の設計における 若手エンジニアの物づくりの楽しさ・思いについて」

【講演会前準備】

- ①講演者の決定, 講演者とのスケジュール調整, 部屋の確保, 講演告知メール
- ②部屋の準備, PCの準備, 講演の司会, カメラ撮影

【講演内容】

ボデー設計の工程について順序を追って詳しく説明していた。それに合わせて失敗談や、開発時に必要なコツなども説明していた。また、設計の工作中的体験談、製品が実際に完成した時の感動や、お客さんに喜んでもらえた時などの嬉しさなどを挙げ、ものづくりの魅力について語っていた。

【講演会の様子】

3月上旬で学生が少ない中、27人程の学生が講演会に参加していた。就職活動中のM1が多く参加していたと考えられる。13時頃は学生の集まりが少なかったため、さらに5分ほど経過してから講演を始めてもらった。講演は予定通り1時間ほどで終了した。参加者はよく興味を持って聞いてくれている様

子であった。質問は思ったよりも出なかった。質問がしやすい状況ではあったと思うのだが、原因は不明である。

【感想・反省点など】

菊池先生、古荘先生およびGP事務の木村さんに手伝っていただいた。講演会当日は菊池先生に部屋の準備を手伝っていただき、木村さんには講演会の案内紙の貼り付けと当日のメール案内をしていただいた。司会を行うのは初めてだったが、よい経験になった。南先生の講演の中で設計手法のことをいづらか説明していたが、自分の研究にもいづらか活用できそうで、参考になった。講演途中電気を消すのを忘れていた、講演会の案内用紙を手配するのを分かっていなかったなどが当日の反省点である。



図1：講演会の様子



図2：講演会の様子②

(以上)